

松楠会の皆様に感謝申し上げます

教育・昭和 53 年度卒・岡山県備前市立日生南小学校・鈴木千恵子

皆様、こんにちは。岡山県の職歴 33 年目の小学校教員です。教師としての才能はありませんが、「授業を工夫すれば、間近で子どもたちの笑顔に接することができる」ことが楽しくて、仕事を続けさせていただいている者です。

若い頃は、岡山市で毎年開催される会に出席したことはありませんでした。瀬戸内市での 2 回目の勤務を始めました時に、中学生当時の恩師である、今は亡き小林教育長様と再会できたことをきっかけに、会に出席させていただくようになりました。初回には、現場を退かれてもなおエネルギーな体育会系の先輩方に圧倒されると共に、女性の皆様の澁刺さに憧れを感じたことを覚えております。それ以後の参加は、現役の先輩方からも学校経営の在り方や自己修養についてのお話を伺える機会となったり、同級生と「忙しいねえ。」と慰め合う機会となったりしておりました。

今回、「松楠会」について振り返る機会をいただき、どの職場でも、「松楠会の先輩方」に教えていただいたなあと、感慨にふけりました。思い出話に、お付き合いください。

Y先輩は、「職場を明るく、柔らかな雰囲気」にしてくださる名人でした。「先生のおかげで、放課後、皆さんが笑い声をあげ、職員室で仕事をなさるように職場が変わりました。すごいです。ありがたいです。」と申し上げると、「話に品が足りんだけじゃろう？」と、岡山弁で謙遜なさるのでした。それ以後、自分自身が、明るく、柔らかな雰囲気を職場に広げる人になりたいものだと、ずっと目標にさせていただいています。

K先輩は、「根拠を明示しての提案」名人でした。第 1 案から第 3 案までのそれぞれのメリット、デメリットを明示した上で、校長先生の決断をお待ちになっていました。提案の仕方、教頭先生としての立ち位置等々、目指すべき姿をお示しいただいた先輩です。自分で考えをまとめる時、K先輩だったら、どう「論理的に整理」なさるだろうと、事あるごとに私の脳内に、ご登場いただいています。

T先輩は、ご勇退後、「学校評議員」として勤務校への的確なご助言と絶大なご支援をくださいました。私個人へのお励ましのお言葉は、大変ありがたいものでした。お優しい言葉はもちろん嬉しかったのですが、最もありがたかったのは、「私への依頼文に、こんなミスがありましたよ。他の方に同じミスをしたら失礼だから、お伝えしますよ。」と、お教えくださったことです。当時、新任地で事情もよく分からず、どうにかこうにか期日に間に合わせるような仕事をしておりましたので、貴重なご指摘でした。「点検と確認をすべし」は、その後の仕事のベースとしております。T先輩からいただいた「宝物」は、大切に持ち続けます。

・・・「松楠会」の皆様、ありがとうございます。これからも、よろしく願いいたします。